

## 令和6年度全国安全週間 社長メッセージ



職員の皆さん、協力会社の工事関係者の皆さんには、日々の工事施行にあたり、精力的に取り組んでいただきこの場を借りて感謝を申し上げます。

さて、7月1日(月)から7日(日)の一週間は97回目の全国安全週間です。全国安全週間は「人命尊重」という基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止運動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に昭和3年から一度も中断することなく実施されています。今年のスローガンは「危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全」です。6月1日(土)から30日(日)の1ヵ月間は、全国安全週間の実効性を高めるための準備期間です。しっかり取り組んで参りましょう。

当社では、昨年度、休業4日以上の上の休業災害はありませんでしたが、休業1日の労働災害が1件、不休災害が5件発生し、合わせて6件の労働災害の内2件が熱中症でした。「自分は大丈夫」「まだ大丈夫」などという安易な過小評価をしてはなりません。「昨年、渡島・檜山管内で熱中症が多発。今から熱中症防止対策を実施してください」と函館労働基準監督署は注意喚起を行っています。

安全管理にゴールはありません。作業環境や自分を含めた働く人たちの年齢や体力などを考慮した作業計画など、その現場や場面に即した管理が必要です。思い込みや慣例に囚われることなく、現場、現物、現実を重視する三現主義に基づいた柔軟な思考で「労働災害ゼロ」に取り組んで参りましょう。

## 創業90周年創立70周年式典祝賀会

6月7日(金)、花びしホテルで創業90周年創立70周年式典・祝賀会を開催しました。式典は物故者への黙祷の後、戸沼社長の挨拶に続き、当社と興伸工業、エス・イ函館の職員の永年勤続表彰を行い、勤続50年の梅木義彦さんをはじめ37名が表彰されました。祝賀会は木村常務の挨拶と乾杯の発声で開会。歓談で賑わった楽しいひと時の結びは梅木常務の万歳三唱でお開きとなりました。



# 安全と衛生

戸沼岩崎建設株式会社 発行  
令和6年 6月14日  
<http://www.tonuma.com/>  
第264号



向夏号



## 令和6年度研修会

4月26日(金)、花びしホテルで毎春恒例の当社とエス・イ函館の研修会に、興伸工業も参加して合同で研修会を開催しました。研修会は令和5年度決算報告と令和6年度経営方針の発表の後、函館労働基準監督署の朝井寛幸安全衛生課長を招いて労働安全衛生について学びました。工事成績優良者と優良運転者を表彰し午前の部を終了しました。

午後からは、渡邊技術部長が総合評価落札方式の概要について、土木部の杉本君はノンフレーム事業について、エス・イ函館の上野さんは自らが合格した技術士について説明・発表しました。

その後は、木村常務から令和6年度の統合マネジメントシステムの運用について説明があり、土木部門、建築部門、オフィス・営業部門の実施計画の令和5年度総括と令和6年度目標の発表と進み、戸沼社長が「今日の学びを各々の持ち場で活かしていきましょう」と結び研修会を終了しました。



## 送り出し教育(安全教育)



4月15日(月)、当社会議室で行われた興伸工業の送り出し教育に当社職員8名が参加し、興伸工業の15名と一緒に学び合いました。

当日は木村常務をメイン講師に、梅木義彦さんをリーダーにノンフレーム工事の作業手順書の読み合

わせや質疑応答と意見交換を行い、ヒヤリハット報告書や事故事例からも学びました。最後に、梅木常務が「『俺は大丈夫』に大丈夫はありません。ケガをしない。事故を絶対に起こさないという決意を持って作業に取り組んでください」と総括して研修会を終えました。

## 九州研修旅行

4月17日(水)~20日(土)、当社とエス・イ函館は、福岡・鹿児島・種子島を巡る研修旅行を行いました。

福岡では大宰府天満宮を、鹿児島では天文館エリアを散策し、島津家の大名庭園の仙巖園や薩摩藩工場跡の尚古集成館を、種子島では鉄砲館や種子島宇宙センターを見学しました。

福岡市内の活気、鹿児島・種子島の歴史の厚さ、最先端技術が集積した宇宙センター、そして、バスガイドさんのパフォーマンス力等々、九州の底力と勢いを感じた三泊四日の研修旅行でした。



## 地域貢献活動

### 〈 函館工業高校グラウンド整備ボランティア 〉

4月24日(水)、興伸工業と合同で恒例の函館工業高校のグラウンド整備ボランティア活動を行いました。今回、高校との打合せ、ボランティア当日の段取り等は、函館工業高校OBでもある若手の杉本君と高崎君が担当しました。後日、坂野裕悦学校長から感謝状をいただきました。



### 〈 谷地頭温泉環境整備ボランティア 〉

5月14日(火)、建築部が屋根改修工事をさせていただいて谷地頭温泉の草取り等の環境整備ボランティアを実施しました。谷地頭温泉の常連の職員も何人かいて、これまでの感謝の意も込めて心地よい汗をかきました。

